

# 平成17年度 NPO(NPO法人、ボランティア団体、市民活動団体等)・ボランティア(個人)との協働事業等調査

平成18年5月 / 埼玉県 総務部 NPO活動推進課

政策立案・事業企画等へのNPOの参画 (審議会・協議会等の委員参画、NPOからの政策・事業の提案等)	P 1
NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等	P 4
NPOへの事業委託	P 9
NPO・ボランティアとの事業共催	P 18
NPO・ボランティアの事業協力 (行政が主体的に行う事業や公共的・社会的な事業へのNPO・ボランティアの協力、NPO・ボランティアの登録等)	P 20
NPOへの補助	P 31
NPO・ボランティアに対する [A]活動の場・物品・機材等の提供、 [B]情報提供、 [C]人材育成、 [D]相談、 [E]税・使用料等の減免、 [F]その他	P 35
活動の活性化、協働に向けた環境整備 [A]県民への働きかけ (イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等) [B]行政職員への働きかけ (職員の理解促進、活動への参加奨励、ボランティア休暇等)	P 45

- 注意1 ~ の項目ごとに、庁内の平成17年度の取組み(実績)を調査したものです(調査時点 平成18年4月1日)。
- 2 NPOの範囲について、地域性の強い団体や公益性の高い団体等であっても、本来の活動以外に社会貢献活動を行っていた場合には対象に含めています。
- 3 県の事務・事業と密接な関連を有する公益法人((財)埼玉県国際交流協会、(財)埼玉県県民活動総合センター、(財)埼玉県高齢者生きがい振興財団、(社福)埼玉県社会福祉協議会等)に対して県から委託・補助を行い、当該公益法人において ~ の事業等が行われた場合には、対象に含めています。
- 4 以下の表中の「事業名・事業項目」、「執行済額」の表記についての説明は次ページに記載しています。

## **「事業名・事業項目」の表記に関する注意事項**

1つの予算事業すべてが該当事業の場合、予算事業名を表記しています。

全体の事業の一部が該当事業の場合、(全体予算事業名の一部)と付記した上で該当事業の事業名・事業項目名を表記しています。

予算対応がなかった事業等も、事業名・事業項目名を表記しています。

1つの事業を ~ に重複して記載する場合、2つ目以降に記載した欄には、(再掲)と付記しています。

## **「執行済額」の表記に関する注意事項**

事業に直接関連する執行済額を表記しています。

全体の事業の一部が該当事業の場合で、該当事業のみの執行額の把握が難しいときは、(全体)と付記し、全体の執行額を表記しています。

県単: 国の補助金又は負担金のない県費単独事業の表記です。

国庫: 国の補助金又は負担金のある事業の表記です。

- : 予算対応がなかった場合の表記です。

1つの事業を ~ に重複して記載する場合、2つ目以降に記載した欄には、(再掲)と付記しています。

政策立案・事業企画等へのNPOの参画(NPOからの政策・事業の提案、審議会・協議会等への委員参画等)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
1	NPO活動推進課	NPOネットワーク推進事業	1 NPO懇話会の設置・運営等 NPO活動に関する現状やNPO活動促進のあり方等について、意見交換などを行う会議を設置・運営。 内容 「NPO活動の促進に関する行政方針」の見直し NPO懇話会(3回実施) 2 NPOネットワーク研究会の設置 NPO活動に関する現状やNPO活動促進についての調査研究を行い、ネットワークづくりの具体的な方策を研究・検討した。 内容 NPO情報システムの詳細検討、運営方法、ルールづくりなど 会議開催数 NPOネットワーク研究会(3回実施)	978 (県単)	継続	
2	環境政策課	(環境政策推進費の一部) 環境審議会の運営	[事業内容] 条例の改正や計画の策定等、環境保全に関する基本的事項を審議するため環境審議会を開催した。 [参画NPO] 埼玉環境保護団体協議会	1,372 (県単)	継続	
3	温暖化対策課	(地球温暖化対策推進事業費の一部) 地球温暖化対策アドバイザー会議	実績なし	0 (県単)	継続	
4	みどり自然課	生物多様性県戦略検討委員会	[内容] 生物多様性県戦略検討委員会に関する必要な事項を検討した(3回)。 [参画NPO] NPO法人むさしの里山研究会理事長 NPO法人野外調査研究所理事長	-	継続	

政策立案・事業企画等へのNPOの参画(NPOからの政策・事業の提案、審議会・協議会等への委員参画等)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
5	福祉政策課	埼玉県地域福祉推進委員会	[事業内容] 新たな地域福祉の課題やモデル事業の検証、埼玉県地域福祉支援計画の進行管理等を行った(年2回開催)。 [参画NPO] NPO法人さわやか福祉の会きらりびとみやしる理事長、NPO法人さいたまNPOセンター理事、NPO法人新座子育てネットワーク代表理事	387 (県単)	継続	
6	子育て支援課	埼玉県子育て応援行動計画推進協議会	[事業内容] 県行動計画に基づく措置の実施等に関して関係者が協議する場を設け、次世代育成支援対策を推進した。(年3回) [参画NPO] NPO法人新座子育てネットワーク代表理事、NPO法人彩の子ネットワーク理事兼事務局長	852 (国庫1/3) (県単2/3)	継続	
7	こども安全課	埼玉県子どもの心の健康支援検討会	子どもの心の健康支援に関係の深い機関等が共通の認識の上に小児精神保健医療体制の充実強化を検討した。17年度に1回開催し、さいたまNPOセンターから1名参加され、意見をいただいた。	-	継続	NPOの方に委員になって頂いていた。
8	生活衛生課	(人と動物のふれあい事業の一部) 動物愛護推進員活動支援協議会	動物愛護団体や動物関係公益法人の代表者、学識経験者などを委員とし、動物愛護推進員の委嘱や推進員の活動に対する支援などについて協議した。 開催数 2回 委員数 9名	(全体) 209 (県単)	継続	
9	薬務課	「ダム。ゼツタイ。」普及運動埼玉県実行委員会	[事業内容] 薬物乱用防止対策及び国連支援募金活動に関する実施計画等の協議を行った。 [参画NPO] ライオンズクラブ国際協会330-C地区(330複合地区薬物乱用防止委員会)	-	継続	[実施主体] 県、「ダム。ゼツタイ。」普及運動埼玉県実行委員会

政策立案・事業企画等へのNPOの参画(NPOからの政策・事業の提案、審議会・協議会等への委員参画等)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実 施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
10	薬務課	埼玉県献血推進協議会	[事業内容] 献血思想の普及、献血組織の育成を図るための施策、献血推 進計画の協議を実施した。 [参画NPO] 埼玉県地域婦人会連合、ライオンズクラブ国際協会330 - C地 区、国際ロータリー第2570地区	-	継続	

NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
1	国際課	(NGOパートナーシップ事業の一部) 彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク事業	NGO205団体と71市町村、県・国際交流協会等が連携し、情報交換や協働活動を行った。(幹事会・全体会をそれぞれ3回、計6回開催)	1,316 (県単)	継続	県(財)埼玉 県国際交流協会(委託)
2	西部地域創造センター	NPO団体との意見交換会	西部管内NPO団体と行政(県・市町村NPO担当者)との情報交換、意見交換を行った。	-	新規	
3	西部地域創造センター東松山支所	比企地区NPO行政に関する意見交換会	・埼玉県のNPO行政について ・管内NPO法人による事例発表 ・意見交換	-	新規	
4	東部地域創造センター	NPO団体との意見交換会	管内NPO団体と行政(県・市町村NPO担当者)との情報交換、意見交換を行った。	-	新規	
5	東部地域創造センター行田支所	北埼玉地域NPO法人等意見交換会	NPO活動の促進に関する行政方針の見直しに向けて広くNPOの意見を聴取するため、管内のNPO法人等との意見交換会を開催した。また、あわせて県等のNPOに対する支援策を紹介するとともに税金のミニ講座なども行った。	-	新規	
6	北部地域創造センター	ボランティア・NPO法人との意見交換	管内のNPO・ボランティア、市町村等との意見交換会を行った。	-	新規	
7	北部地域創造センター本庄支所	NPO・ボランティア活動促進事業	ボランティア団体、施設、社会福祉協議会、行政で構成する児玉地域ボランティア連絡協議会(事務局:当支所)が主体となって、各講座等を開催した。(年2回)	-	継続	
8	秩父地域創造センター	意見交換会	秩父管内NPO、ボランティア団体等による情報交換、意見交換を行った。	-	新規	

NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
9	NPO活動推進課	NPOと行政との意見交換会	<p>県全域 NPO活動を促進するための意見交換会(1回実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会</li> <li>「NPO活動の促進に関する行政方針骨子(案)概要」の説明</li> <li>・分科会(ワークショップ) <ul style="list-style-type: none"> <li>*「NPOと行政との協働について」</li> <li>*「継続的・安定的なNPO活動について」</li> <li>*「市民に信頼されるNPOについて」</li> </ul> </li> <li>・参加者 112人 (NPO・県民67人、県・市町村職員36人、NPO懇話会9人)</li> </ul> <p>各地域創造センター(支所)管内 1回半日程度 各地域の実状に応じたテーマをもとに、NPO、行政、関係機関等で意見交換を実施した。</p>	-	新規	
10	NPO活動推進課	NPOと県との協働のための意見交換会	<p>(1)趣旨 県とNPOが県政の課題等について意見交換をし、相互理解を深めるとともに、協働のパートナーシップの構築を図る。県政の課題等を県関係課から説明し、それを題材に意見交換を実施した。</p> <p>(2)内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分科会(県側から出されたテーマに関する意見交換会) <ul style="list-style-type: none"> <li>*「まちづくり」</li> <li>*「青少年・子ども」</li> <li>*「環境・公園管理・道路の植樹」</li> <li>*「農業・公園利用活性」</li> <li>*「国際・交通・商店街・企業支援」</li> </ul> </li> <li>・参加者 105人 (NPO・県民54人、県職員43人、NPO懇話会委員8人)</li> </ul>	-	継続	

NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実 施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
11	青空再生課	(化学物質総合対策推進事業 の一部) 環境NPO連絡会議	化学物質問題に関する各団体の活動状況の把握や、県民を 対象とした事業の実施・運営について意見交換をする会議を 開催した。(年1回)。	8 (県単)	新規	
12	水環境課	(「彩の国ふるさとの川再生戦 略事業費」の一部) 彩の国水すましクラブ	[事業内容] 県で管理しているホームページ上で、彩の国水すましクラブ加 入団体(62団体)の活動予定などを紹介した。	76 (県単)	継続	
13	水環境課	(「彩の国ふるさとの川再生戦 略事業費」の一部) 河川浄化団体連絡会	[事業内容] 河川浄化団体連絡会の情報交換会を開催した。(年2回)	74 (県単)	継続	
14	福祉政策課	ホームレス支援に関する情報 交換	県内のホームレス支援に取り組むボランティア(団体)間及び県 との情報交換、意見交換を行った。(2ヶ月に1度程度、7回)	-	新規	平成18年度 社会福祉課
15	障害者福祉課	精神保健福祉施策に関する 意見交換	埼玉県精神障害者家族会連合会、埼玉県精神障害者団体連 合会、埼玉県精神障害者社会復帰施設協議会、埼玉県精神 障害者小規模作業所連絡会、埼玉県共同作業所連絡会と2月 に一度、精神保健福祉施策についての意見交換、研究協議を 行った。	-	継続	
16	新産業育成課	埼玉県映像コンテンツ産業振 興ネットワークの設立	映像コンテンツ産業の振興を目的に、映像に関連する行政、N PO、企業、大学などを中心とした、相互に連携と協働などを図 る全県的なネットワークを組織した。 ・埼玉県映像コンテンツ産業振興ネットワークの設立(平成18 年3月)	506 (県単)	新規	
17	農山村 魅力づくり室	グリーン・ツーリズム事例研究 会	市町村職員等を集めて行ったグリーン・ツーリズム事例検討会 におけるアドバイスをいただいた。(年1回)(NPO法人3団体か ら各1名参加)	-	新規	



NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実 施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
18	農山村 魅力づくり室	埼玉県グリーン・ツーリズム検 討会	埼玉県における今後のグリーン・ツーリズム展開方策について の検討会を開催した。(1回開催)(NPO法人2団体から各1名 参加)	-	新規	
19	道路環境課	(道路美化推進費の一部) 「彩の国ロードサポートNEWS」	ロードサポート団体間及び団体・県・市町村の3者の意見交換 や交流を目的として、団体出席による座談会や団体の活動内 容の紹介などを誌面に掲載した。 年2回発行:合計34,000部	(全体) 17,510 (県単)	継続	
20	河川砂防課	(河川改修調査費の一部) 河川愛護交流会 / 参加団体 による活動事例報告パネル展 示等	[事業内容] 河川愛護団体相互、河川愛護団体または一般県民と行政間の 情報・意見交換を行った。 [対象] 県内で河川環境等に関わりを持ちながら活動している団体 [河川愛護団体] H17年度参加者数125名	(全体) 75,200 (県単)	継続	(主体)埼玉県
21	河川砂防課	(なし) / 彩の国砂防ボラン ティア協会役員との意見交換	[事業内容] 土砂災害防止施策の現状や課題について共通認識を深める ため、彩の国砂防ボランティア協会役員と情報交換を行った。 [対象] 彩の国砂防ボランティア協会	-	継続	

NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実 施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
22	県土づくり企画室	彩の国都市づくりアカデミー	[事業内容] 地域のまちづくりのリーダーを養成するため、NPOや住民団 体が行うまちづくりについて、講師を招いて講義を行った。 [対象] 受講生73名 [講座数] 10講座	1,000 (県単)	継続	
23	市街地整備課	再開発事業におけるNPO法 人等との協働手法について	市街地の再開発によるまちづくりについて地元地権者との合意 形成や計画等におけるNPO等との協働についてアンケート調 査と意見交換を行った。	-	新規	
24	義務教育指導課	学力向上プログラム開発事業	[事業内容] 子どもたちの学習のつまずきの発見と解消のための学習プログ ラムを開発する研究推進委員会に、NPOが参画し、意見交換 を行った。(年6回)。 [参画NPO] NPO法人教育支援協会代表理事	11,439 (県単)	継続	年3回 年6回 H17で終了

NPOへの事業委託

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
1	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業	[事業内容] 田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの米づくりの過程を体験してもらうとともに、市民参加で見沼田圃の農地や田園景観の保全を図った。収穫した米は、収穫祭開催時に参加者に配布した。90組の参加者を公募した。 [委託先] 見沼ファーム21 [選択方法、契約方法] 業務の内容が競争入札に適さず、その特殊性により相手方が特定されるため、1社による随意契約。	3,180 (さいたま環境創造基金 (見沼分)繰入金)	継続	
2	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業	[事業内容] 見沼田圃の自然とふれあい、地域の人々との交流を通して、多くの人々に見沼田圃の魅力や素晴らしさを知ってもらうとともに見沼田圃の農地や田園景観の保全を図ることを理解してもらうため、以下のような事業を行った。 ・農園づくり: 90組の参加者を公募し、サツマイモの苗植え、草取り、収穫。 ・文化的行事の開催・情報の提供(情報誌、ホームページ) [委託先] 見沼たんぼくらぶ [選択方法、契約方法] 業務の内容が競争入札に適さず、その特殊性により相手方が特定されるため、1社による随意契約。	824 (さいたま環境創造基金 (見沼分)繰入金)	継続	
3	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業	[事業内容] 見沼田圃ならではの自然にふれあうとともに、ここに生息する動植物の保全と復元に取り組みながら、米づくりから稲わら利用による手作り作業体験など自然学習を行った。 [委託先] グラウンドワーク川口 [選択方法、契約方法] 業務の内容が競争入札に適さず、その特殊性により相手方が特定されるため、1社による随意契約。	1,192 (さいたま環境創造基金 (見沼分)繰入金)	継続	

NPOへの事業委託

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実 施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
4	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造 事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業	[事業内容] 田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの米づくりの過程を体験して もらうとともに、市民参加で見沼田圃の農地や田園景観の保全 を図った。収穫した米は、主として福祉施設等へ配付した。90 組の参加者を公募した。 [委託先] 南部領辻ボランティア水田友の会 [選択方法、契約方法] 業務の内容が競争入札に適さず、その特殊性により相手方が 特定されるため、1社による随意契約。	618 (さいたま環 境創造基金 (見沼分)繰 入金)	新規	
5	県民・消費生活課	花いっぱい埼玉普及啓発に 係る業務の委託	[事業内容] 花いっぱい運動普及啓発(リーフレット配布等) 園芸相談の実施 FIBA開催広報 FIBA花ボランティア募集及び登録	90 (県単)	新規	
6	NPO活動推進課	(NPO活動促進事業費の一 部) NPOフォーラム開催事業	「少子・高齢社会を支える市民社会の実現に向けて」という基 調講演のほか3つの分科会やNPO活動展示など1/21(土) に県民活動総合センターで実施した。 参加者 700人(基調対談200人、分科会110人) 委託先 (特)フリーマーケット主催団体協議会	552 (県単)	継続	平成17年度で 事業廃止

NPOへの事業委託

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実 施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
7	NPO活動推進課	彩の国市民活動サポートセンター運営事業	<p>[事業内容] ボランティアをはじめ、NPOなどの市民活動をサポートし、地域に根ざした県民参加の社会をつくるため、NPO団体等が自ら運営し、その活動の拠点とする市民活動サポートセンターを、県民活動総合センター内の1Fに設置。</p> <p>機能 a 市民活動の場の提供(団体の事務所機能(打合せや団体のチラシ、資料等を作成する場の提供) b 団体の交流・連携等の場の提供 c 市民活動に関する情報の提供</p> <p>施設 打合せ・交流スペース、印刷コーナー、会議室 運営 運営については、利用団体等の自主的な活動を支援するとともに、その活動の活発化や交流・連携を促進するため、(財)いきいき埼玉に委託。</p>	5,991 (県単)	継続	
8	NPO活動推進課	NPO協働提案推進事業	<p>行政とNPOとの協働を推進していくため、NPOと県との協働事業についての提案を分野を問わず募集し、その中からふさわしいものを選び、提案したNPOに事業の実施を委託した。</p> <p>対象 県内に事務所を有するNPO(法人格問わない) 委託費 5,668千円 委託団体 (特)木の家だいすきの会、(特)とよあしはら 委託期間 平成17年8月～平成18年2月 選定方法 企画提案方式で提案を募集し、審査委員会が書類審査と公開プレゼンテーションによる審査を実施し、委託先を決定した。</p>	6,434 (一般財源 及びNPO基 金繰入金 6,000)	継続	

NPOへの事業委託

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
9	NPO活動推進課	NPO運営力強化・育成支援事業	1 税務・会計相談 相談会の開催 年18回開催、税理士等、会計事務の専門家が個別相談に応じた。 2 マネジメントセミナー NPOスタッフを中心に、会計の処理、労務管理等運営に必要な知識のセミナーを開催した。 選定方法 NPO法人等に企画提案方式で企画を募集し、(特)NPOさいたまに委託。	3,097 (NPO基金 繰入金)	継続	
10	埼玉県男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部) 調査研究事業	[事業内容] 女性学や社会学の分野で専門的な研究に取り組んでいる県内の大学や研究機関等の専門家等が行う調査・研究に対し支援を行い、その成果を男女共同参画推進センターの事業に活用した。 [事業実績] 東洋大学ライフデザイン学部・小澤温教授を代表者とするグループとの共同研究を実施した。研究テーマ「DV被害の経験を持ち、地域で暮らす女性の精神健康とソーシャル・サポートに関する研究」	1,050 (県単)	継続	
11	埼玉県男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部) 女性チャレンジ支援事業	[事業内容] 女性の能力を活用し事業に取り組んでいる団体等から企画提案を受け、受託団体の事業や活動を通してチャレンジしたい女性たちのエンパワーメントにつなげる。(8団体委託) [事業実績] まちづくりへの女性参画、農業女性のIT支援、中小企業の女性労働者支援、女子学生就職支援など、様々な視点から女性のチャレンジを促進するため、NPOの提案企画に対して事業委託した。	2,520 (県単)	新規	

NPOへの事業委託

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
12	男女共同参画課	(ドメスティック・バイオレンス総合対策事業の一部) 被害者支援ボランティア育成 講座開催業務委託	[事業内容] DV被害者支援活動を希望する県民を対象に、実際の支援活動に結びつく実践的な内容の講座の開催業務を委託した。 [対象] 県内で活動する民間支援団体(2団体) [選定方法] 所定様式による書面審査	675 (国庫)	新規	
13	温暖化対策課	(地球温暖化防止活動促進事業費の一部) 地球温暖化防止活動推進センター委託事業	県民各層による地球温暖化防止の取組を促進するため、地球温暖化防止活動推進センターに事業を委託した。 [委託内容] 地球温暖化防止活動団体のネットワーク化 普及啓発資料作成配布 地球温暖化対策セミナー開催	3,698 (県単)	継続	
14	資源循環推進課	資源有効活用データバンク事業	リユース、リサイクルのホームページ「彩の国リサイクルデータバンク」の運用を随意契約(1社)し、業務委託した。	4,399 (県単)	継続	
15	みどり自然課	NPO協働提案(とよあしはらプロジェクト)推進事業業務委託	NPO協働提案推進事業の一環として、とよあしはらプロジェクトを実施した。 [事業内容] ピオトープ浮島10基の設置 [受託者] NPO法人とよあしはら	2,982 (NPO活動推進課から執行委任)	新規	
16	みどり自然課	希少野生生物調査事業業務委託	埼玉県希少野生動物の種の保護に関する条例で県内野生動物として指定された希少生物の保護管理事業計画を策定するための調査業務を委託した。 [受託者] NPO法人野外調査研究所理事長	1,176 (県単)	継続	

NPOへの事業委託

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
17	福祉政策課	(福祉のまちづくり普及推進事業費の一部) バリアフリー整備状況調査事業	[事業内容] 福祉のまちづくり推進のため、県内施設等のバリアフリー化達成状況を調査した。 [委託先] 特定非営利活動法人都市づくりNPOさいたま [選定方法・契約方法] 企画提案、随意契約	3,786 (県単)	新規	
18	障害者福祉課	ひきこもり対策事業	[事業内容] ひきこもりの状態にある者からの相談に応じたり、訪問による支援を行った。 [委託先] 全国引きこもりKHH親の会 [委託先の選定方法・契約方法] 業務遂行能力等を勘案し決定。随意契約	1,858 (県単)	継続	
19	障害者福祉課	ピアカウンセリング事業	[事業内容] 精神保健福祉関係当事者が相互に支え合い自分の問題を自分で解決する支援を行った。 [委託先] 埼玉県精神障害者団体連合会、日本てんかん協会埼玉支部 [委託方法] 随意契約	280 (国庫1/2) (県1/2)	継続	
20	子育て支援課	(次世代育成支援対策推進事業の一部) 地域子育てネットワーク推進大会の開催	[事業内容] 子育て中の親や行政機関、福祉施設等が一堂に会し、親子で子育てを楽しく考えるネットワーク大会を県内2ブロックで開催した。 [委託先] NPO法人彩の子ネットワーク、NPO法人越谷NPOセンター [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案、随意契約	4,800 (国庫)	継続	



NPOへの事業委託

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
21	子育て支援課	(次世代育成支援対策推進事業の一部) 企業とNPO等との協働による 子育て家庭応援事業	<p>[事業内容] 企業、NPO等の参画により、「ワーク・ライフ・バランス研究会」を設置し、父親の育児参加の促進、育児休業者への支援、働き方の見直しなどについて検討し、提言をとりまとめた。</p> <p>[参画NPO] NPO法人新座子育てネットワーク代表理事、NPO法人子育てサポーター・チャオ代表理事、NPO法人彩の子ネットワーク代表、NPO法人市民活動情報センター・ハンズオン埼玉代表理事、NPO法人ランナップ代表理事、あれあれあ代表</p> <p>[事業内容] 「ワーク・ライフ・バランス研究会」のブログを作成し、県民とのツー・ウェイの情報交換を活性化した。</p> <p>[委託先] NPO法人市民活動情報センター・ハンズオン埼玉</p> <p>[委託先の選定方法・契約方法] 企画提案、随意契約</p>	2,000 (国庫)	継続	
22	感染症対策室	エイズ対策総合推進費	<p>[事業内容] エイズ等に関する電話相談</p> <p>[委託先] エイズホットライン埼玉</p> <p>[委託先の選定方法・契約方法] 随意契約</p>	1,950 (国庫1/2) (県1/2)	継続	
23	感染症対策室	エイズ対策総合推進費	<p>[事業内容] エイズに関する啓発活動の展開</p> <p>[委託先] エイズ関係NPO</p> <p>[委託先の選定方法・契約方法] 随意契約</p>	973 (国庫1/2) (県1/2)	継続	

NPOへの事業委託

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
24	木材利用推進室	(木のある生活空間づくり事業の一部) 木造伝統文化街並形成事業	古くから木造建築の文化が継承されている地域を対象として、県産木材を活用した伝統的な街並みを再生する方策の検討を行うとともに、新たな木材文化の創出による街並みの形成を提案した。NPOへは、木造伝統文化街並み形成のためのフォーラム開催及びその方策についての検討・提案の取りまとめを委託した。	898 (国庫1/2) (県1/2)	継続	
25	木材利用推進室	NPO協働提案推進事業	行政とNPOが協働して「顔の見える家づくり」を普及促進するため、森と県民を結ぶ「埼玉の木の銀行構想」プラットフォーム形成の調査をNPO法人木の家だいきの会に委託した。	2,685 (NPO活動 推進課から 執行委任)	新規	
26	生徒指導室	彩の国スーパーサマースクール事業	[事業内容] ひきこもり傾向にある不登校児童生徒に対して、宿泊体験活動を実施した。 [委託先] NPO法人 フリースクールむさしの学園 [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	500 (県単)	継続	事業委託は本年度から。他の委託先は5市町。
27	生徒指導室	児童生徒が暴力から身を守るためのプロジェクト事業	[事業内容] ワークショップの実施(モデル校小学校11校において児童、保護者、教職員を対象) [委託先] CAPグループ埼玉県連絡協議会(NPO法人CAPセンター・JAPAN所属) [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	1,650 (県単)	継続	

### NPOへの事業委託

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実 施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
28	義務教育指導課	学校と民間との協働プラン開 発事業	<p>[事業内容]            学校が、企業やNPOなどの民間と協働して、「環境教育」、「国際理解教育」、「キャリア教育」等の学習プランを作成し、授業を実施した。</p> <p>[委託先の選定方法・契約方法]            企画提案方式で企画案を募集。公開プレゼンテーションの後、局内の「学・民ジョイントプロジェクト委員会」で審査。随意契約。</p>	5,078 (県単)	新規	

NPO・ボランティアとの事業共催(NPO・ボランティアと行政とが共同して、イベント等の企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
1	文化振興課	彩の国さいたま中国映画祭実行委員会 (彩の国さいたま中国映画祭実施事業費)	中国文化を世界共通の文化である「映画」を通して県民に紹介することにより、本県文化の振興に役立て、本県における映像産業振興の一翼を担うとともに、県民の国際文化交流への理解を促進した。 彩の国さいたま中国映画祭実行委員会運営。 NPO法人埼玉映画ネットワーク竹石研二理事長が委員として参画。	3,810 (埼玉県文化振興基金繰入金)	新規	
2	埼玉県男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部) 活動団体ワークショップの開催	[事業内容] 男女共同参画に関するワークショップを開催した。(3日間、50団体参加) [事業実績] 参加団体数・51団体。延べ来場者数・2,245人	769 (県単)	継続	
3	交通安全課	幼児交通安全教育指導者・母親大会の開催	交通安全思想の普及を図るため、交通安全母の会と県の共催により実施。会場使用料、講師謝金などを県が負担した。	174 (県単)	継続	
4	温暖化対策課	(環境学習推進事業費の一部) 彩の国こどもエコクラブフェスティバル	[事業内容] 3月に「彩の国こどもエコクラブ」を中心に環境学習の成果や環境問題について情報交換・交流を図るフェスティバルを開催した。事前準備および当日の展示、発表等で27名のボランティアの参画を得た。	1,461 (県単)	継続	
5	資源循環推進課	(循環型社会づくり推進事業費の一部) リサイクル団体交流集会	県内で活動している環境・リサイクル団体、行政関係者及びリサイクル関係事業者を対象に、団体相互の交流と情報交換を図るため、講演会及び分科会を実施した。埼玉エコ・リサイクル連絡会、埼玉県の共催で実施しており、講演会の企画については埼玉エコ・リサイクル連絡会と県が協議のうえ決定し、分科会の企画については埼玉エコ・リサイクル連絡会が決定した。事務的な手続き等については、主に県で担当した。会場使用料及び講師謝金については、県の予算だけでは不足するため、不足分は、埼玉エコ・リサイクル連絡会が負担した。	243 (県単)	継続	

NPO・ボランティアとの事業共催(NPO・ボランティアと行政とが共同して、イベント等の企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
6	みどり自然課	ミドリシジミを見る集いの開催	県の蝶ミドリシジミの観察会を、埼玉県昆虫談話会との共催で開催した。彩の国だよりへの掲載、秋が瀬公園利用申請等を県、開催当日の運営・進行、資料作成、参加者への指導、開催に係る保険の設定等を埼玉昆虫談話会が担当。	-	継続	
7	みどり自然課	くぬぎ山地区自然再生協議会	[事業内容] くぬぎ山地区における自然再生事業を実施するにあたり、全体構想の策定及び事業実施における連絡調整等を図るための協議会を開催した。 [対象] くぬぎ山の自然再生事業に関する活動を実施する個人、団体 [検討内容] 平成16年度に策定された「くぬぎ山地区自然再生全体構想」に基づき、各事業の実実施計画の協議した。 [役割分担] 運営は協議会の総意。県の立場としては自然再生事業実施者としては同等、関係地方公共団体としては協議会運営に当たっての支援。	343 (都市緑化 基金繰入金 1/2、関係 市町1/2)	継続	
8	木材利用推進室	埼玉の木の家デザイン事業	県内の若手設計者や学生を対象に埼玉の木を使用した低コストでデザイン性の高い住宅をテーマとして設計作品を募集し、選定された優秀作品を事例集やパネル展示により広く紹介した。	650 (国庫550) (県100)	新規	
9	住宅課	(彩の国豊かな住まいづくり推進事業費の一部) マンション居住支援	埼玉県マンション居住支援ネットワーク(行政、NPO法人、専門家団体等で構成)が行うマンション管理に関するセミナー、相談会等の事業費に対して補助した。	1032 (国庫1/2) (県1/2)	新規	

NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
1	文化振興課	(埼玉県文化振興基金費の一部) アーティストボランティアコンサート	ボランティアとして演奏活動を希望する音楽家に、「アーティストボランティアバンク」に登録いただき、登録音楽家の協力を得て、コンサートを開催し、良質な芸術とふれあう機会の拡充を図った。 アーティストボランティアコンサート(年88回開催) 長期にわたり入所・入院するなど、日頃コンサート会場に出かけることが困難な方に、身近なところで音楽を鑑賞していただくため、福祉施設・病院等においてコンサートを開催するもの。 文化振興課において、演奏活動の受け入れを希望する福祉施設・病院等を募集し、登録音楽家との橋渡しを行った。 出演が決まった登録音楽家には、県負担でボランティア活動保険に加入していただいた。交通費、楽器運搬費などの実費弁償分は、原則として施設側で負担するが、出演報酬は無報酬。17年度は延べ88回開催。	960 (埼玉県文化振興基金繰入金)	継続	
2	国際課	(NGOパートナーシップ事業の一部) NGO・市町村中古資機材リサイクル国際協力事業	「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」事業の一環として、市町村等が保有する救急車等の特殊車輛、学校の机・イスなどの中古資機材を、NGOを通じて、開発途上国に提供した。NGOによる資機材輸送費は、外務省無償資金を活用するとともに、外務省無償資金の対象外経費等を県国際交流協会が同協会基金で助成した。	541 (県単)	継続	県(財)埼玉 県国際交流協会(委託) N GO(補助)
3	国際課	(NGOパートナーシップ事業の一部) 外国人児童生徒日本語学習支援事業	「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」事業の一環として、NGOの協力を得て、日本語指導ボランティアを小中学校に派遣し、日本語が不自由な外国人児童生徒23人を支援した。	1,266 (県単)	継続	県(財)埼玉 県国際交流協会(委託)
4	国際課	(NGOパートナーシップ事業の一部) 日本語指導NGO養成事業	「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」事業の一環として、在住外国人の日本語学習を支援するNGOやボランティアを養成するための講座を計3回開催し、のべ226人が参加した。	2,377 (県単)	継続	県(財)埼玉 県国際交流協会(委託)

NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
5	国際課	(NGOパートナーシップ事業の一部) 高校進学ガイダンス事業	日本語を母語としない外国人の高校進学を支援するため、多言語による進学説明パンフレットを作成するとともに、進学説明・相談会を4会場で開催し、のべ483人が参加した。	2,044 (県単)	継続	県(財)埼玉 県国際交流協会(委託)
6	国際課	国際社会に生きる子どもたち 育成事業費	高校生を対象に、夏休みや休日を利用してNGO活動を実際に体験する機会を提供した。46人の高校生が参加した。	1,498 (県単)	継続	県(財)埼玉 県国際交流協会(委託)
7	県民・消費生活課	コバトンPRキャンペーン	[事業内容] 埼玉県マスコット「コバトン」のPR [参画予定] コバトンPRボランティア(国体時の広報キャンペーンボランティアのうち、希望者) [役割分担] イベント等で、コバトンの着ぐるみに入ってもらい、コバトンをPRした。	-	新規	(実施主体) 彩の国さいたま 魅力づくり推進 協議会
8	青少年課	(青少年塾事業の一部)NPO 等での実地研修及び自主企画 キャンプの実施	青少年の問題を自らが解決する青少年リーダーを養成する青少年塾の研修の中でNPO等での実地研修(協力団体6団体)を行った。またキャンプ関係NPOにアドバイスを受け自主企画キャンプを運営実施した。	(全体) 3,412 (県単)	新規	
9	埼玉県男女共同 参画推進センター	(男女共同参画推進センター 運営費の一部)サポートスタッフ 運営事業	[事業内容] 県民のボランティア活動及び社会参加へのステップアップを支援するため、サポートスタッフを設置した。(ライブラリー広報誌、新聞切り抜き、講座・研修等へのイベント補助、フリー保育) [事業実績] 活動延べ人数・98人 登録者数・15人	353 (県単)	継続	
10	男女共同参画課	(男女共同参画推進事業費の一部)女性活動モデル事例集 の作成	女性のチャレンジを支援するため、身近なチャレンジモデルを提示し、女性が自分に合ったチャレンジを具体的にイメージし選択できるような事例集を、NPO法人等のスタッフの取材執筆をもとに制作した。(10,000部)	766 (全体)	新規	

NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
11	交通安全課	交通安全ボランティア協働事業	交通安全ボランティア(交通安全まなび隊)の募集、登録、派遣を行なった。 ボランティア等が高齢者宅を訪問するなどして交通安全思想の普及を図った。	6,511 (県単)	継続	
12	温暖化対策課	彩の国環境パートナーシップ推進事業費	[事業内容] 県民・事業者・行政の各主体が積極的に環境保全と創造のために取組を行うとともに、協働による取組を促進することを目的として、次の事業を行なった。 地球温暖化防止活動推進センターの指定を受けたNPO法人環境ネットワーク埼玉との共催で、協働ワークショップ開催 新たな協働取組推進手法の研究 さいたま環境賞の表彰 ホームページ「彩の国環境ネットワークプラザ」の刷新のためのホームページ管理運営委託 企業によるCSR導入支援	3,163 (県単)	継続	
13	青空再生課	(化学物質総合対策推進事業の一部) 化学物質総合セミナー	[事業内容] 化学物質に関する講演会・事例発表・ロビー展示 [対象] 環境団体 [役割分担] 環境団体は、事例発表、ロビー展示を分担	897 (県単)	新規	
14	水環境課	(「彩の国ふるさとの川再生戦略事業費」の一部) 彩の国ふるさとの川再生地域会議	[事業内容] 県内5地域において地域の住民が河川見学会や河川浄化などについての意見交換会を行なった。 [対象] 河川浄化団体 [役割分担] 地域の川の説明、活動発表などをお願いした。	1,134 (県単)	継続	



NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
15	水環境課	(「彩の国ふるさとの川再生戦略事業費」の一部) 彩の国ふるさとの川再生県民の集い	[事業内容] 県民を対象とした講演会及びパネルディスカッションを実施した。 [対象] 河川浄化団体 [役割分担] 活動発表など	585 (県単)	継続	
16	みどり自然課	緑のトラスト運動推進費	県民が主体となって、埼玉の優れた自然や貴重な歴史的環境を、買取り等の方法により保全しようとする「緑のトラスト運動」を、(財)さいたま緑のトラスト協会とともに進めた。 さいたま緑のトラスト基金募金活動 (財)さいたま緑のトラスト協会運営費補助(人件費・調査研究事業費等の補助) 緑のトラスト保全地管理事業 協会会員の中のボランティアスタッフが、様々な活動に企画段階から参加。	39,088 (トラスト基金繰入金)	継続	
17	みどり自然課	(野生生物保護事業費の一部) 野生生物保護ネットワーク整備事業	野生鳥獣の保護繁殖を図り、また、野生鳥獣に対する県民の理解と愛情を深めるため、傷病野生鳥獣保護診療期間等から推薦された者を、知事が保護ボランティアとして委嘱(79名、9学校)し、傷病野生鳥獣を放鳥獣できるようになるまでの保護を依頼した。	2,246 (県単)	継続	
18	みどり自然課	さいたま緑の森博物館樹林地管理ボランティア	[事業内容] さいたま緑の森博物館内の雑木林下草刈り、間伐等樹林地管理、イベント等への協力 [協力の相手] NPO法人埼玉森林サポータークラブ [役割分担] 県が活動の場を提供し、同団体が上記の活動を実施した。 [経費分担] 同団体全額負担	-	継続	

NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
19	みどり自然課	ふるさと自然再生事業	実績なし	0 (県1/2) (関係市町 1/2)	新規	
20	障害者福祉課	身体・知的障害者相談事業費	身体障害者相談員及び知的障害者相談員等を設置し、身体障害者及び知的障害者の生活、職業及び結婚等の相談に応じることで社会的自立の促進を図った。身体障害者相談員・市福祉事務所長又は町村長の推薦により知事が委嘱 220人・手当 年額24,500円、ボランティア保険の加入 知的障害者相談員 ・市福祉事務所長又は町村長の推薦により知事が委嘱 144人・手当 年額24,500円、ボランティア保険の加入	12,375 (県単)	継続	
21	障害者福祉課	(聴覚障害者情報提供総合推進事業費の一部)	[事業内容] 聴覚障害者に対するコミュニケーションの円滑化の支援や盲ろう者に対するコミュニケーション及び移動の支援を行った。 [協力の相手] 手話通訳者(委嘱74人)、要約筆記奉仕員(委嘱79人)、盲ろう通訳・介助員(委嘱79人) [役割分担] 聴覚障害者等の依頼により手話通訳者等が手話通訳等を行い、手当、交通費は県が負担した。 [経費負担] 国1/2、県1/2	28,576 (国庫1/2) (県1/2)		
22	精神保健福祉センター	精神保健福祉センターボランティア	精神障害者の社会復帰訓練施設における入所者の社会復帰に向けたプログラムの一環として、調理やスポーツの指導等にボランティアが当たった。 理・美容師ボランティアが、社会復帰訓練施設の入所者で整髪希望する方の調髪を行った。	-	継続	

NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
23	生活衛生課	(生活衛生関係団体補助の一部)(社)埼玉県地区衛生組織連合会への補助	地区衛生組織相互の密接な連携を図り、生活改善をはじめ保健衛生に関する意識の高揚、共同体制による郷土美化運動の実践促進と地域社会における環境衛生の向上を目的に事業を行った。団体運営費の一部を補助した。	450 (県単)	継続	(実施主体) (社)埼玉県地区衛生組織連合会
24	生活衛生課	(生活衛生営業振興活性化事業費の一部)生活衛生営業振興事業	生活衛生同業組合の振興及び組織活性化推進策として、福祉施設等における福祉ボランティア事業を実施することにより、ボランティア活動への参加気運の醸成を図るとともに、組織に対する社会的評価を向上させ、構成員の営業の振興を図る一助とするため、(財)埼玉県生活衛生営業指導センターを通じて事業費を補助した。 (17年度予定) 1 鮎商:老人施設等でのにぎり寿司の提供 2 麺類業:特養施設等でのそばのサービス 3 中華料理業:特養施設等でのラーメン・ワンタン等のサービス 4 料飲業:擁護施設等でのパーベキュー等のサービス 5 理容業:老人福祉施設等での洗髪、毛髪カット、ひげそりのサービス 6 クリーニング業:特別養護老人ホーム等のクリーニングサービス 7 食鳥肉販売業:特養施設等での鳥の唐揚げ等のサービス 8 映画協会:擁護施設入所者を営業施設に招待しての映画上映サービス 9 ホテル旅館業:在宅高齢者に対し営業施設に招待してのサービスの提供 10 美容業:社会福祉施設等での毛髪カットのサービス 11 公衆浴場業:子供の日無料入浴	(全体) 4,028 (県単)	継続	(実施主体)(財) 埼玉県生活衛生営業指導センター
25	生活衛生課	(人と動物のふれあい事業の一部)動物愛護推進員活動	地域住民に対し動物の愛護や適正飼養に関する助言を行う動物愛護推進員を、動物愛護に熱意と識見を有する民間人に委嘱した。委嘱については、県関係機関、動物愛護団体、獣医師関係団体等から推薦のあったものについて審査の上、決定した。 動物愛護推進員数 36名	(全体) 586 (県単)	継続	

NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
26	生活衛生課	(人と動物のふれあい事業の一部) アニマルセラピー活動	社会福祉施設等に対しアニマルセラピー活動を実施するとともに、ボランティアの育成を図り、民間のセラピーを推進した。 アニマルセラピーボランティア数 52名	(全体) 829 (県単)	継続	
27	薬務課	(計画献血者確保対策事業費の一部) 若年層献血者確保対策事業費 若年層献血思想普及事業 愛の血液助け合い運動	献血キャンペーンの実施 血液が不足しがちな冬季にキャンペーンを展開し、若年層を中心に、広く県民各層に献血思想の普及を図った。 ・クリスマス献血キャンペーン(12月1日～12月28日) ・はたちの献血キャンペーン(1月1日～2月28日) 若年層献血思想の普及 次代を担う若年層に対し、献血の正しい知識の普及を図った。 愛の血液助け合いの集い:7月27日(水)さいたま市民会館うらわ 献血協力者等の表彰・体験発表など	11955 (県単)	継続	(実施主体)県・日本赤十字社 埼玉県支部・血液センター・市町村
28	川口保健所	長期療養児教室	出生体重1500g以下の乳幼児とその親の交流会に、保育ボランティアとして社会福祉協議会に登録している方に依頼した。 遊び指導として県南親子劇場に依頼した。	250 (国庫1/3) (県2/3)	継続	
29	越谷保健所	ふれあい親子支援事業	児童虐待のリスクの高い母親の心理的安定と家族関係の修復のために行っているが、母のみのグループミーティングのため、別室で保育を子育てサポーターチャオに依頼した。	795 (県単)	継続	
30	創業・ベンチャー支援センター	ウィークエンド・起業家交流促進事業	県内で創業を目指す起業家や創業間もない企業を対象に、創業に向けた講座の開催や起業家等の交流の場を設ける事業であり、NPOに講座の講師や交流会のコーディネイトを委託した。	3,679 (県単)	継続	
31	道路環境課	道路美化推進費の一部) 駅前フラワーロード整備	道路を親しみと潤いのある豊かな空間とするため、駅前通りなどで花壇等を整備し、地元の方々から花苗の植え込みや水やりなどの協力を得て、駅前通りなどの植樹帯等に四季の草花を咲かせた。 県...花苗の支給など	13,490 (県単)	継続	

NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
32	道路環境課	埼玉県ロードレポーター	県と協定を結んだ企業・団体の方々が県管理道路の損傷箇所を発見した場合、ボランティアで近くの県土整備事務所に通報していただいた。	-	継続	
33	道路環境課	埼玉県道路協会の道路パートナーによる道路徒歩安全点検	埼玉県道路協会の道路パートナー(県及び市町村職員OB)が歩道を歩きながら道路施設、附属物などを安全点検し、その点検結果を道路管理者に報告していただく制度。実施回数7回、参加者99人、発見箇所322箇所。	-	継続	
34	公園課 (越谷県土整備事務所)	緑の丘公園(仮称)水辺のピクトープづくりプロジェクト	緑の丘公園(仮称)トンボ池(自然観察園)周辺の管理計画、工事計画、現地作業計画の立案及び現地作業をボランティアとの協働により実施した。	2,000 (県単)	新規	
35	公園課	(埼玉県公園緑地協会委託事業費の一部) / 公園内の花壇の維持管理	県営公園の管理はそのほとんどを(財)埼玉県公園緑地協会に委託しており、公園管理に係るボランティア活動も協会の管理事務所が中心となって運営している。公園ボランティアの活動は、公園毎により、活動内容や活動頻度、活動参加者数が大きく異なるが、事務局側と参加者側で、活動方針について話し合い運営した。	630 (県単)	継続	(実施主体)埼玉県公園緑地協会
36	建築指導課	応急危険度判定体制の整備	[事業内容] 応急危険度判定士の養成等の応急危険度判定体制の整備 [協力の相手] 県内在住又は在勤の建築士 [役割分担] 防災ボランティアとして、応急危険度判定活動に参加する [経費分担] 実施主体(市町村又は県)が負担	2,883 (県単)	継続	

NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
37	近代美術館	(普及事業費の一部) 美術館サポーターの活動	ボランティアとして作品のガイドを行う「美術館サポーター」の資質向上を図るため、研修、月例会を開催した。 ・美術館サポーター 27人(予定) ・ボランティア保険は県が負担	141 (県単)	継続	
38	近代美術館	(三世代わくわく美術館事業の一部) 語り合い美術館	美術館サポーターが来館者の鑑賞を支援するため、常設展の作品解説を行った。	-	継続	
39	近代美術館	(その他) 教員・学生ボランティア	教員及び学生のボランティアにより、館の教育普及事業の支援を行った。役割は、プログラムごとに設定した。 ・教員・学生ボランティア 80人 ・ボランティア保険は自己負担	-	継続	
40	近代美術館	(常設展事業費の一部) 彫刻ボランティア	美術館所蔵の野外彫刻のメンテナンスを協働して行うボランティアを育成した。 ・彫刻ボランティア 10人 ・ボランティア保険は県が負担	72 (県単)	継続	
41	近代美術館	(常設展事業費の一部) 常設展関連企画 (ミュージ・フォーラム)	平成17年度第2期常設展の一環。常設展のコーナー展示をARDAと共同で企画・構成した。	150 (県単)	継続	ARDA(NPO芸術資源開発機構)
42	さいたま文学館	小学生対象プログラム「お話の部屋」	小学生を対象とした読み読みの事業に、語り手としてボランティア団体を活用して実施した。	-	継続	(財)けやき文化財団に委託

NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
43	生徒指導室	(彩の国さわやかサポート事業の一部) スチューデントサポーター配置事業	市町村立中学校のさわやか相談室に登校する不登校傾向の児童生徒に対応するため、心理学等を履修する学生をボランティアとして派遣した。 ・スチューデントサポーター(学生)は、200名を予定 ・保険は、県が負担。	1,141 (県単)	新規	
44	スポーツ研修センター	(スポーツ指導者養成活用システム整備事業の一部) スポーツリーダーバンク事業	身近な地域社会におけるスポーツ指導者の養成、並びに資質の向上を図った。 ・登録者数約5,000人(この内、スポーツボランティア465人を含む) ・登録者名簿(400部)、ニューズレター(5,000部)の配布。	(全体) 351 (県単)	継続	
45	義務教育指導課	彩の国パイオニアスクール事業	[事業内容] 地域の教員志望の大学生や教員OBなどが、ボランティアとして放課後等の学習支援を行った。	2,941 (県単)	継続	
46	生活安全企画課	(長寿社会対策推進経費の一部)長寿社会対策パイロット地区推進委員制度	高齢者を事件・事故の被害から守るための保護活動及び高齢者による防犯活動、少年非行防止活動、交通安全活動等の社会参加活動を促進することを目的に、年度ごとに3地区を「長寿社会パイロット地区」に指定し、各地区2人ずつ計6人を「長寿社会パイロット地区推進委員」に委嘱して推進した。 (報酬 月額 4,000円)	288 (国庫1/2) (県1/2)	継続	
47	生活安全企画課	(地域安全活動推進経費の一部)地域安全パイロット地区報償費	地域の平穏と安全を確保し、地域における住民個々の生活の安全に関する関心を高めるため、年度ごとに5地区を「地域安全パイロット地区」に指定して推進した。 地区内の各地域安全推進連絡協議会の会長・副会長の職にある者、1地区2人計10人を対象に支給した。 (報酬 月額 4,000円)	480 (国庫1/2) (県1/2)	継続	

NPO・ボランティアの事業協力(NPO・ボランティアと行政とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
48	生活安全企画課	(地域安全活動推進経費の一部)地域安全安心パトロールステーションモデル事業	地域における自主防犯活動の基盤の整備と住民等による自主防犯活動の活性化を図るため、モデル事業地区(団体)を選定し、同自主防犯活動団体に対してパトロール用品の無償貸付、防犯ボランティア協議会の開催経費の補助等の各種支援により推進した。	277 (国庫)	新規	
49	少年課	(少年非行防止対策経費の一部)少年指導委員活動の推進	少年を補導し、少年の健全育成に障害を及ぼす行為を防止するほか、風俗関係業者等に対する協力要請、有害環境浄化活動などを推進。少年の育成活動に熱意と活動力等を有している者611人を公安委員会が委嘱した。(報償 月額 4,000円)	29,328 (国庫1/2) (県1/2)	継続	



NPOへの補助

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実 施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
1	文化振興課	文化活動サポート団体助成事 業(埼玉県文化振興基金によ る助成事業)	[補助対象] 文化芸術活動に取り組む団体や個人に支援を行おうとするNPO法人等に対して、助成を行った。 [補助額] 上限100万円(補助率1/2) [選定方法] 応募団体の計画書等について審査委員会で審査し、その結果に基づき、補助団体を選定した。 [補助団体数(予定)] 3	3,000 (埼玉県文化振興基金繰入金)	新規	
2	NPO活動推進課	(NPO活動促進事業費の一部)ボランティア・NPO相談センター運営事業	様々な分野のボランティア・NPO活動に関する相談全般に対応した。 [事業内容] ボランティア・NPO相談員の設置、ボランティア・NPO相談センターの運営 (財)いきいき埼玉に助成。	1,143 (県単)	継続	
3	NPO活動推進課	埼玉県NPO活動促進助成事業	・NPO法人設立支援助成(スタートダッシュ事業) 助成対象 NPO法人設立認証申請中の団体、認証後6ヶ月以内の法人 助成額 上限30万円 助成団体 前期11団体、後期12団体(計23団体) 選定方法 応募書類を運営委員会による審査後、交付団体を決定 ・NPO活動本格化支援助成(ステップアップ事業) 助成対象 法人設立登記完了後3年以内のNPO法人 助成額 上限100万円(助成対象経費の4/5を限度) 助成団体 8団体 選定方法 埼玉県NPO活動促進助成運営委員会が書類審査と公開プレゼンテーションによる審査を経て、交付団体を決定した。	12,808 (一般財源及びNPO基金繰入金)	継続	

NPOへの補助

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実 施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
4	男女共同参画課	(ドメスティック・バイオレンス総 合対策事業の一部)民間団体 育成事業費補助金	[事業内容] DV被害者支援活動を行う民間支援団体に対し、事業費の一 部を補助した。 [対象] 県内でDV被害者支援活動を行っている民間支援団体(3団 体) [選定方法] 申請書及び添付資料による書面審査	400 (県単)	継続	
5	みどり自然課	都市の緑推進プラン事業費 (里の山守活動支援)	10月1日施行のふるさと埼玉の緑を守り育てる条例による「市 民管理協定」について、協定を締結したNPO等に対して緑地 保全活動に要する経費の一部を補助した。	1,155 (県単)	新規	
6	福祉政策課	(豊かな地域福祉づくり推進 事業費の一部) 市民活動サポート事業	[補助対象] 先駆的な地域福祉活動、住民参加モデル事業、福祉NPO・ボ ランティア研修に対し助成を行った(16団体)。 [補助額] 上限100万円、30万円(補助率2/3) [選定方法] 応募団体の計画書等を書面審査後、シラコバト長寿社会福祉 基金運営委員会で公開審査会を実施し、補助団体を選定。	6,920 (シラコバト 基金繰入)	継続	
7	福祉政策課	(福祉ボランティア活動支援事 業費の一部) 福祉ボランティア体験学習事 業(公募事業)	[補助対象] 市民活動団体が実施するボランティア体験学習事業に対し助 成を行った(5団体)。 [補助額] 上限20万円(補助率2/3) [選定方法] 応募団体の計画書等を書面審査後、シラコバト長寿社会福祉 基金運営委員会で公開審査会を実施し、補助団体を選定。	724 (シラコバト 基金繰入)	継続	

NPOへの補助

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実 施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
8	福祉政策課	(ホームレス自立支援事業費の一部) 特定非営利活動法人活動費 助成事業	[補助対象] ホームレスを対象とした支援活動を行うNPOが相談事業、物資配付、研修事業等を実施した場合に事業に要した経費を助成した。 [補助実績] 2団体に対して助成 ・ホームレス総合相談会(ホームレス対象) ・ホームレス映画会、講演会(地域住民対象)	321 (県単)	継続	平成18年度 社会福祉課
9	障害者福祉課	ひきこもり対策事業	[事業内容] ひきこもりの状態にある者に安心して集える場を提供し、社会参加と自立への足がかりとするために活動している団体に補助した。 [選定方法] 地域で活動している団体を保健所の推薦により決定。	1,666 (県単)	継続	
10	障害者福祉課	身体障害者福祉団体育成費 補助	[補助対象] 身体障害者に対する各種相談、奉仕活動、一般社会に対する啓発を行う団体の健全育成を図るため、補助を行った。 [補助額] 4,090(千円) [選定方法] 団体規模、目的、活動内容等 [補助団体数] 10(社会福祉法人、社団法人を含む)	4,090 (県単)	継続	

NPOへの補助

NO.	課所名	事業名・事業項目、事業の実施手法等	事業内容、対象、選定方法、役割分担等	執行済額 (千円)	新/継	備考
11	障害者福祉課	心身障害者福祉団体育成費補助	[補助対象] 心身障害児者の福祉向上を図とともに、社会啓発を高めるため、知的障害児・者及び重症心身障害児(者)の保護者で組織する団体、知的障害者等施設・職員で組織する団体の活動に対し補助を行った。 [補助額] 1,270(千円) [選定方法] 団体規模、目的、活動内容等 [補助団体数] 3(社団法人を含む)	1,270 (県単)	継続	
12	障害者福祉課	精神保健関係団体補助	[補助対象] 精神保健福祉に関する正しい知識及び精神障害者に対する理解を普及させるため、活動している各種団体に対し補助を行った。 [補助額] 850(千円) [選定方法] 団体規模、目的、活動内容等 [補助団体数] 3(社団法人を含む)	850 (県単)	継続	
13	森づくり課	森林サポーター育成事業のうち森林サポーター活動体制整備事業	森林サポーターの裾野を拡大し、県民参加による森づくりを普及・発展させるため、特定非営利活動法人の体制整備及び活動に対して補助した。	1,500 (国庫)	継続	
14	木材利用推進室	県産木材利用施設整備事業	間伐材を利用した車いすでも進入できるバリアフリーの木道や、誰もが簡易に製作可能になるようキット化を図ったログ組によるパイオトイレ、ツリーハウスの試作実証を行った。	2,570 (国庫)	新規	
15	木材利用推進室	100年の家づくりプラン促進事業	見学会の実施やパンフレットの作成を行った。	530 (国庫)	新規	

NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
1	国際課	A・B・D	(財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業	県民自らが主体となって進める国際交流の拠点である(財)埼玉県国際交流協会の運営に対して助成した。 国際フェアの開催(NGOブースの提供) NGOパソコンネットワーク構築支援事業(NGOにパソコンの貸付等) ホームページ作成講座の開催 「フレンドシップニュース」、多言語情報紙「Help」の発行 国際協カスタッフの設置 NGOマネジメントアップ支援事業	(全体) 6,959 (県単)	継続	県 (財)埼玉 県国際交流協 会(補助)
2	国際課	A・B	国際協力県民プラザ管理運営事業	「国際協力県民プラザ」の運営に要する経費を(財)埼玉県国際交流協会に対して補助した。 NGO活動拠点の提供交流スペースの開放、研修講座室・ロッカー・メールボックスの貸出、コピー・印刷機・FAX・インターネットの有料サービス等 NGO情報の提供、支援県内NGOについての情報ボックスの設置等 ・プラザ利用者数10,409人	(全体) 8,738 (県単)	継続	県 (財)埼玉 県国際交流協 会(補助)
3	国際課	C	(外国人地域生活支援事業の一部)地域国際化人材育成・活用事業	地域において在住外国人支援を担う人材の育成や協会登録ボランティアの資質向上を図るため、専門的通訳ボランティア養成講座を県内2か所で開催した(受講者数90人)。	1,457 (県単)	継続	県 (財)埼玉 県国際交流協 会(委託)
4	国際課	C	(NGOパートナーシップ事業の一部) 日本語指導NGO養成事業	「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」事業の一環として、在住外国人の日本語学習を支援するNGOやボランティアを養成するための講座を計3回開催し、のべ226人が参加した。	2,377 (県単)	継続	県 (財)埼玉 県国際交流協 会(委託)
5	中央地域創造センター	A	学習ルームの貸し出し	地方庁舎1階 学習ルーム(設備:机 イス ホワイトボード)を平日の午前9時から午後5時まで貸し出した。 17年度貸出実績 162回	-	継続	

NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
6	中央地域創造センター	B	交流サロンの提供	交流サロンでは県政資料等を提供しているほか、団体の打ち合わせをするスペースとして利用でき、各種のパンフレット、チラシ等の掲示・閲覧やボランティアに関する情報提供を来庁者に対して行った。 17年度提供実績 フリースペースのため実績把握不可	-	継続	
7	中央地域創造センター	A	(県有財産維持管理共通事業費の一部) 浦和地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日に、ボランティア団体等へ有料で貸し出した。 17年度貸出実績 256回	-	継続	
8	中央地域創造センター	B	ボランティア・コミュニティ活動団体ネットワーク『埼玉県中央地域ボランティア交流会』への支援	平成12年度及び13年度に、当センターが事務局となり実行委員会形式で開催した「中央地域ボランティア交流会(フェア)」に参加したボランティア・コミュニティ団体が、自主的に組織した『埼玉県中央地域ボランティア交流会』(平成14年9月4日設立)の活動に対し、会議等へのオブザーバーとしての参加や事業への助言等を通じて、引き続き可能な限り側面的な支援及び協力を行った。 17年度支援・協力実績 なし	-	継続	
9	西部地域創造センター	A・B	交流サロンの提供	交流サロンでは県政資料等を提供しているほか、団体の打ち合わせをするスペースとして利用でき、ボランティア情報コーナーを設け、パンフレット、チラシ等の掲示や情報提供を来庁者向けに行った。	-	継続	
10	西部地域創造センター	A	学習ルームの貸し出し	学習ルームを、平日にボランティア団体やサークルへ無料で貸し出した。	-	継続	

NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
11	西部地域創造センター	A	(県有財産維持管理共通事業費の一部) 川越地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日に、ボランティア団体等へ有料で貸し出した。	373 (県単)	継続	
12	西部地域創造センター東松山支所	A	活動場所の提供	打ち合わせや勉強会の場として、学習ルーム、交流サロンの貸出を行った。	-	継続	
13	東部地域創造センター	A・B	交流サロン等の提供	県民活動の打ち合わせ、学習等の場として、交流サロン及び学習ルームを提供した。また、交流サロンにボランティア情報コーナーを設け、チラシ等を掲示し、情報提供を行った。	-	継続	
14	東部地域創造センター行田支所	A・B	学習ルームの貸し出し及び交流サロンでの情報提供	行田地方庁舎2階学習ルームを県民活動及び県民生活に関する学習の場として貸出した。また、1階の交流サロンでは県政資料等を提供するほか、ボランティア掲示板を設置し情報提供を行った。	-	継続	
15	東部地域創造センター行田支所	F	NPO法人等が開催するイベント等の広報等	管内NPO法人等が開催するイベント等について、庁舎内へのポスター掲示やHPへの掲載を行った。	-	新規	
16	北部地域創造センター	A	学習ルームの貸し出し及び交流サロンの提供	県民活動及び県民の学習の場として、学習ルーム(平日)の貸し出し及び交流サロンの提供。	-	新規	

NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
17	北部地域創造センター本庄支所	A・B	NPO・ボランティア活動促進事業	県民活動及び県民生活に関する研修、学習等の場として、学習ルーム交流サロン等を提供した。	-	継続	
18	秩父地域創造センター	A	学習ルームの貸し出し	学習ルームをボランティア団体や市民活動団体等へ平日に無料で貸し出した。	-	継続	
19	秩父地域創造センター	A・B	交流サロンの提供	交流サロンは、県民活動の情報収集や打ち合わせを行うスペースとして利用していただいた。また、県政資料の提供や、ボランティア掲示板による情報提供も行った。	-	継続	
20	秩父地域創造センター	A	秩父地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日にNPO、ボランティア団体等へ有料で貸し出した。	-	継続	
21	NPO活動推進課	A・E	NPOオフィスプラザ運営事業	NPO・ボランティア活動を促進するため、県有施設を活用したNPOオフィスプラザを管理・運営した。 所在地 さいたま市北区別所町15番地5 面積 土地 7,107.16㎡ 建物 1,585.01㎡(延床面積) 施設 NPO事務室(16ブース) 交流スペース(資料コーナー、打合せスペース等) 駐車場 50台程度(入居団体含む) 費用負担 管理費相当分として1㎡当たり月額800円程度。	29,378 (県単)	継続	



NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
22	NPO活動推進課	F	埼玉県NPO基金	県内NPOの自主的・自発的社會貢献活動に対する支援を行い、その活動を促進するとともに、NPOと行政との協働を推進するために設置された。県の一般財源と県民・企業からの寄附金を原資とし、それを元に「埼玉県NPO活動促進助成事業」、「NPO協働提案推進事業」、「NPO運営力強化・育成支援事業」を実施。	7,736 (県単)	継続	
23	NPO活動推進課	C・D	(NPO活動促進事業費の一部) ボランティア・NPO相談センター運営事業	様々な分野のボランティア・NPO活動に関する県民の相談全般に対応した。 [事業内容] ボランティア・NPO相談員の設置 ボランティア・NPO相談センターの運営 (財)いきいき埼玉に助成。	1,143 (県単)	継続	
24	NPO活動推進課	A・B	彩の国市民活動サポートセンター運営事業	[事業内容] ボランティアをはじめ、NPOなどの市民活動をサポートし、地域に根ざした県民参加の社会をつくるため、NPO団体等が自ら運営し、その活動の拠点とする市民活動サポートセンターを、県民活動総合センター内の1Fに設置。 機能 a 市民活動の場の提供(団体の事務所機能(打合せや団体のチラシ、資料等を作成する場の提供) b 団体の交流・連携等の場の提供 c 市民活動に関する情報の提供 施設 打合せ・交流スペース、印刷コーナー、会議室 運営 運営については、利用団体等の自主的な活動を支援するとともに、その活動の活発化や交流・連携を促進するため、(財)いきいき埼玉に委託した。 [委託先] (財)いきいき埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	5,991 (再掲)	継続	

NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
25	NPO活動推進課	C・D	NPO運営力強化・育成支援事業 (再掲)	1 税務・会計相談 相談会の開催 年18回開催、税理士等、会計事務の専門家が個別相談に応じた。 2 マネジメントセミナー NPOスタッフを中心に、会計の処理、労務管理等運営に必要な知識のセミナーを開催した。 選定方法 NPO法人等に企画提案方式で企画を募集し、(特)NPOさいたまに委託。	3,097 (NPO基金 繰入金) (再掲)	継続	
26	NPO活動推進課	B	NPO活動情報サポート事業	1 目的、必要性 NPO活動の促進を図る施策の一環として、NPO支援のために必要な情報の収集や発信が容易にできる総合的な双方向の情報提供システムを構築して「日本一のNPOが活動できる県づくり」を進める。 2 事業内容 NPO・ボランティア活動を支援する総合的な情報提供システムの整備 (1) 総合的な情報提供システムのコンテンツ ア 一般利用者(県民・NPO・行政)向け ・ 県のNPO関連ホームページ ・ NPOの団体情報が容易に入手できるデータベース ・ 各NPOのイベント情報等が掲載できる掲示板 ・ NPOの活動情報等を提供するメールマガジン・メーリングリスト イ NPO向け ・ NPO法人申請・運営の手引き ・ 県等からのNPO支援情報 (2) システムのあり方 ア 外部サーバの設置 イ 管理運営の外部委託 平成17年7月開設予定	4,482 (県単)	継続	

NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
27	NPO活動推進課	B	NPO出前講座	<p>広聴広報課が設定した「県政出前講座」を通じて以下のテーマでNPO出前講座を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPOの基礎知識</li> <li>・埼玉県のNPO施策について(認証設立の説明も含む)</li> </ul> <p>また、市町村との協働という観点から市町村の職員を対象としたNPO講座も必要に応じて別途実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・14件実施(947人が受講)</li> </ul>	-	新規	
28	県民防犯推進室	A	NPO日本ガーディアン・エンジェルズ活動支援事業費	<p>防犯パトロールや青少年への声かけ活動などを行っているNPO法人「日本ガーディアン・エンジェルズ」に対し、本県での活動拠点となる事務所等を借上げ、提供することにより、その埼玉県支部の設立をはじめとした諸活動を支援した。</p>	2,376 (県単)	継続	平成18年度までの3か年事業
29	国際スポーツ大会室	B	ボランティア養成支援事業	<p>2006年に開催されるバスケットボール世界選手権のボランティア希望者に対して、大会の情報提供を行った。</p>	-	継続	<p>実施主体は、「2006年FIBAバスケットボール世界選手権埼玉県運営支援委員会」(大会開催気運の醸成事業やボランティアの確保など大会運営に必要な支援活動を行う任意団体)</p>

NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
30	川口保健所	A・B・ C・D	精神保健ボランティアグループへの技術協力支援	精神障害者によるソフトバレーボールチームの活動を支援していただけるよう、情報提供相談などを実施した。	-	継続	
31	埼玉県立大学	B・C	中学生の体験学習	独協埼玉中学3年生が、総合学習の時間にボランティア体験をするため、これに関する講義及び実習指導を行った。 162名 参加	-	新規	
32	新産業育成課	D	彩の国コミュニティムービー振興事業	NPO、企業等が地域で多様な映画上映が可能となるような環境づくりを進めるため、コミュニティ映画上映研究会を2回開催した。	286 (県単)	新規	
33	雇用対策課	A	障害者在宅就労支援モデル事業	障害者の在宅就労支援に取り組むNPOをサポートし、NPO・企業・行政の連携による新しい在宅就労支援システムを構築する予定であった。 ・机やイス、PCサーバーなどを無償で平成16年度から平成17年度まで貸し出していた。	-	継続	NPO法人の都合により、平成17年度を持って事業の打ち切り。
34	生産振興課	A・B・ C	みどりを育てる支援隊推進事業	県内の森林や農地の保全及び都市公園等の緑化を図るため、ボランティア研修の実施やボランティア活動の技術的支援及びボランティア受入機関との調整を実施した。	5,836 (県単)	一部新	
35	森づくり課	C	森林サポーター育成事業のうち森林サポーター研修事業	森林ボランティア初心者に対する研修を実施した。	300 (国庫1/2) (県1/2)	継続	農林公社へ委託

NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
36	道路環境課	A	(道路美化推進費の一部) 彩の国ロードサポート制度	地元住民や学校、企業などがボランティアで道路の清掃美化活動を行い、県(道路管理者)と地元市町村がその活動を支援した。この制度は、住民と行政が協力して快適で美しい道路環境づくり、道路の愛護意識の向上、道路へのゴミ捨て防止の啓蒙に資するものである。 県...団体名の入った表示板の設置、ボランティア保険への加入、清掃用具の貸与 市町村...ゴミの処理、ごみ袋の支給 H18.4.1現在で241団体、約14,200人 H17年度実績として、延べ21,581人が活動	(全体) 17,510 (県単)	継続	
37	河川砂防課	A	河川愛護月間における清掃・美化活動	河川愛護団体、自治会、学校などがボランティアで河川の清掃活動(ゴミ拾い)を行い、県と市町村はその活動を支援した。 河川愛護意識の向上及び河川環境の改善が図られた。 県の支援...ゴミ袋、軍手、タオルの支給、傷害保険への加入 市町村の支援...ゴミの受け入れ処理	322 (県単) 618 (河川協会)	継続	
38	河川砂防課	A	水辺の里親制度	河川愛護団体、自治会、学校、企業などが里親となり、河川を里子とみなして河川の清掃活動(ゴミ拾い)を行い、県と市町村はその活動を支援した。河川愛護意識の向上及び河川環境の改善が図られた。 県の支援...ゴミ袋、軍手、タオルの支給、傷害保険への加入 市町村の支援...ゴミの受け入れ処理	268 (県単)	新規	H18.3.31現在、 32団体
39	公園課	A	(埼玉県公園緑地協会委託事業費の一部) 公園内の花壇の維持管理 (再掲)	県営公園の管理はそのほとんどを(財)埼玉県公園緑地協会に委託しており、公園管理に係るボランティア活動も協会の管理事務所が中心となって運営した。公園ボランティアの活動は、公園毎により、活動内容や活動頻度、活動参加者数が大きく異なるが、事務局側と参加者側で、活動方針について話し合い運営した。	630 (県単) (再掲)	継続	(実施主体)埼玉 県公園緑地 協会

NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料等の減免、[F]その他

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
40	生涯学習文化財課	A	すばるボランティア養成セミナー	(瞳輝く子どもふれあい・体験活動事業の一部) ボランティアの養成・研修事業 ・すばるボランティア養成セミナー 大学生等93人参加	452 (県単)	新規	
41	スポーツ研修センター	A	広域スポーツセンター事業(スポーツ指導者派遣事業)	NPO法人格を取得している総合型地域スポーツクラブや取得を目指すクラブ、各市町村に対し、クラブ運営や活動について指導及び助言を行う専門的知識を有する指導者を派遣し、クラブの創設・育成・運営を支援した。	450 (県単)	継続	
42	スポーツ研修センター	C	生涯スポーツ担当事業(埼玉県クラブマネージャー養成講習会)	総合型地域スポーツクラブの立ち上げ及び運営に必要な資質を講習によって培い、クラブ運営能力を有する専門的な指導者を養成した。	189 (県単)	継続	

活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(追加項目)

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
1	人事課	B	ボランティア休暇制度	職員が自主的に、かつ、報酬を得ないで、災害時の被災者や障害者・高齢者への援助活動を行う場合に、1年に5日の範囲内において特別休暇として認めた。 ・平成17年度 延べ人数9人、延べ日数7日	-	継続	
2	国際課	A	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部) 「彩の国さいたま国際フェア2005」の開催 (再掲)	県内の国際交流・国際協力団体の活動発表や外国人留学生等との交流を通して、県民に対する国際交流、国際協力活動を啓発することを目的に開催した。参加者 約70,000人 開催内容:国際交流・協力NGOによる活動発表、アトラクション、フリーマーケット、各国料理の販売等。	(全体) 6,959 (再掲)	継続	県(財)埼玉県国際交流協会(補助)
3	国際課	A	国際協力県民プラザ管理運営事業 (再掲)	NGOについての組織・活動状況情報等を県民やNGOに提供し、NGO活動への県民の参加促進等を図るとともに、NGOが自分たちの活動をPRする機会を提供した。	(全体) 8,738 (再掲)	継続	県(財)埼玉県国際交流協会(補助)

活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(追加項目)

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
4	国際課	B	(NGOパートナーシップ事業の一部) 彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク運営事業 (再掲)	NGO205団体と71市町村、県・国際交流協会等が連携し、情報交換や協働活動を行った。 (幹事会・全体会をそれぞれ3回、計6回開催)	1,316 (再掲)	継続	県(財)埼玉県国際交流協会(委託)
5	国際課	A	(国際化推進費の一部) 彩の国国際貢献賞の授与	世界に開かれ、世界に貢献する彩の国づくりを進めるため、国際貢献の分野でその功績が顕著であった、県内に活動の本拠を置く団体・個人を表彰し、県民の国際貢献意欲の高揚と国際貢献活動の促進を図った。	282 (県単)	継続	(実施主体)県
6	まちづくり支援課	A	地域づくりネットワーク埼玉県協議会情報提供事業	地域づくりネットワーク埼玉県協議会加入の民間の地域づくり団体(33団体)の活動等について、ホームページで紹介した。また、11月24日に川越市にて、まちづくり団体7団体などが参加した情報交換会を開催した。	-	継続	
7	中央地域創造センター	A	広聴広報 - ホームページ	コミュニティ・ボランティア情報として、管内のNPO・ボランティア団体等の活動を紹介した。また、学習ルーム・交流サロンの電子申請サービスによる利用申込の受付を行った。 17年度紹介団体数 7団体 17年度電子申請サービスによる申込実績 0件	-	継続	



活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(追加項目)

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
8	西部地域創造センター東松山支所	A	NPO基礎講座	・基礎講座(講師:NPO法人NPOさいたま理事長) ・NPO相談	-	新規	
9	西部地域創造センター東松山支所	A	比企地区NPO・ボランティア交流会	・管内NPO法人による事例発表 ・講演「コミュニティビジネスの動向と課題ーNPO・ボランティアによるまちづくり」 講師:関東経済産業局コミュニティビジネス・NPO活動推進室長	-	新規	
10	東部地域創造センター	A	管内NPO・ボランティア団体の活動情報提供	管内NPO・ボランティア団体の概要について、ホームページで紹介した。	-	継続	
11	東部地域創造センター行田支所	A・B	NPO研修会の実施	管内の県出先機関及び市町村の職員を対象に、協働の現状と課題などについて研修した。	-	継続	

活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(追加項目)

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
12	東部地域創造センター行田支所	A	HPによる紹介	管内のNPO・ボランティア団体の活動取材してHPに掲載し、広く県民等に紹介した。	-	継続	
13	東部地域創造センター行田支所	A・B	NPO新聞『NPO "HOKUSAI" Letter』の発行	管内のNPO法人の活動状況等を紹介するNPO新聞『NPO "HOKUSAI" Letter』を作成し、管内地域機関、市町村、小中学校等に広く配布した。	-	継続	
14	北部地域創造センター	B	NPO・ボランティア活動の促進	管内市町村と市町村社会福祉協議会、青年会議所、まちづくり協議会をメンバーに大里地域のNPO・ボランティア活動の支援のあり方を検討する研究会を開催した。	-	継続	
15	北部地域創造センター	B	NPO・ボランティア活動の促進	管内のNPO・ボランティア団体の活動を交流サロンで紹介した。	-	継続	

活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(追加項目)

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
16	北部地域創造センター本庄支所	A・B	NPO・ボランティア活動促進事業	当支所ホームページ及び交流サロンを活用し、管内のNPO・ボランティア活動団体を紹介した。	-	継続	
17	北部地域創造センター本庄支所	B	NPO・ボランティア活動促進事業	NPO施策説明、NPO活動事例発表、管内NPO法人認証状況などについて、本庄支所管内NPO活動研修会を開催した。(年1回)	-	新規	
18	みどり自然課	A	(自然環境保全推進事業費の一部) 彩の国ナチュラリスト育成事業	「彩の国ナチュラリスト」として本県での自然保護普及の核となる自然観察指導員の養成を図るための講習会を開催した。 受講者数 59名	749 (県単)	継続	
19	福祉政策課	C	(豊かな地域福祉づくり推進事業費の一部) 協働型市町村支援モデル事業	[補助対象] 多様な住民活動と協働し実施する先駆的な市町村の福祉関連事業 [補助額] 上限150万円 [選定方法] 書面審査	1500 (シラコバト基金繰入)	継続	

活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(追加項目)

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
20	福祉政策課	C	(豊かな地域福祉づくり推進事業費の一部) 地域密着型コミュニティ・ビジネス育成支援事業	[補助対象] 福祉課題解決に取り組むNPO法人等に対する市町村補助事業 [補助額] 上限200万円 [選定方法] 書面審査	0 (シラコバト基金繰入)	継続	
21	福祉政策課	A	(福祉ボランティア活動支援事業費の一部) 福祉ボランティア体験学習事業(県・市町村社協実施事業)	[事業内容] 県・市町村社会福祉協議会が実施するボランティア体験学習に対し助成を行った。 [補助額] 県社協分2,313千円 市町村社協分総額22,677千円	24990 (シラコバト基金繰入)	継続	平成18年度 社会福祉課
22	福祉政策課	A	(福祉ボランティア活動支援事業費の一部) 埼玉県ボランティアセンター支援事業	[事業内容] 県社会福祉協議会が実施する、県内におけるボランティア活動の促進を図る事業に要する経費に対し補助した。 [補助額] 11,268千円(国1/2・県1/2)	11,268 (国庫1/2) (県1/2)	継続	平成18年度 社会福祉課
23	長寿社会政策課	A	(高齢者いきいきライフ推進事業費の一部) 彩の国いきいきフェスティバル	世代間交流を中心として、高齢者をはじめとする様々な県民が交流できる場とし、各種ステージ発表やイベントを開催した。当該フェスティバルを開催する(財)いきいき埼玉に対して補助した。	1,119 (県単)	継続	

活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(追加項目)

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
24	森づくり課	C	森林サポーター育成事業のうちマイフォレスト交流事業費補助	市町村が非営利団体等と連携してボランティアを募集し、森林整備活動を実施するために行う経費について助成した。	250 (国庫)	継続	
25	森づくり課	A	さいたまの森林ふれあい事業	みんなで森をつくる集いにおいて、森林整備活動を主体的に運営させ、社会全体で森林を支える動きを醸成した。	2,500 (県単)	継続	森づくり活動の 実践
26	森づくり課	A	森林の担い手育成対策事業のうち担い手の活動支援事業 - 森林産業育成事業 - 都市と山村の交流促進 - 意見交換会の実施	都市住民を中心に森林の役割や重要性についての理解を深め、森林を県民全体で支える意識の醸成を図った。	1,394 (県単)	継続	

活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(追加項目)

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新/継	備考
27	道路環境課	A	道路愛護の集い	埼玉県道路協会との共催事業。彩の国ロードサポート団体や民間企業、NPOなどが一堂に会し、講演や団体の活動事例発表、道路愛護ポスターコンクールの表彰などを通じて、道路愛護者相互の意見交換・情報交換を行った。H18.2.11埼玉会館で開催。参加者約250名。	-	継続	(県道路協会の予算で開催)
28	道路環境課	A	道探検隊	埼玉県道路協会との共催事業。県民に地域の歴史や文化にかかわりのある道を探検しながら地域の道を再発見し、愛着を持ってもらうことを目的として実施した。県内6県土整備事務所管内で実施。	-	継続	(県道路協会の予算で開催)
29	河川砂防課	A	無し/情報提供及びアンケート調査の実施	[事業内容] 土砂災害危険箇所付近の居住者に対する啓発活動を実施した。 [対象] 土砂災害危険箇所近隣の住民	-	継続	
30	生涯学習文化財課	A	・すばるネイチャー(短期体験)事業 ・すばるチャレンジ(長期体験)事業 ・親子げんき・ふれあい体験事業	瞳輝く子どもふれあい・体験活動事業 ・すばるネイチャー事業 参加者1,782人 ・すばるチャレンジ事業 参加者199人 ・親子げんき・ふれあい体験事業 参加者314人	6,862 (県単)	継続	

**活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業**

[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)

[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、NPOへの職員派遣、ボランティア休暇等)

[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(追加項目)

NO.	課所名	区分	事業名・事業項目	事業内容	執行済額 (千円)	新 / 継	備考
31	スポーツ研修センター	A	広域スポーツセンター事業 (ふぁいふるクラブサポート講座)	市町村における生涯スポーツ推進事業を支援することから、地域スポーツ指導者や総合型地域スポーツクラブの設立を目指している県民を対象に、総合型地域スポーツクラブがNPO法人格を取得する方法や各種助成制度を紹介し、総合型地域スポーツクラブが継続的に活動できる環境を整えた。	-	継続	